



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社パピレス

上場取引所 東

コード番号 3641 URL <https://papy.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井康子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 須永喜和

TEL 03-6272-9533

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,357	10.2	99		91	60.9	25	79.9
2023年3月期第1四半期	4,852	12.2	56	74.1	234	7.0	126	3.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 67百万円 (61.7%) 2023年3月期第1四半期 174百万円 (32.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	2.63	2.62
2023年3月期第1四半期	13.79	13.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	14,422	10,316	70.6
2023年3月期	13,395	9,431	69.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,185百万円 2023年3月期 9,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		10.00	10.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,450	3.4	83	27.3	102	74.6	22	89.3	2.50
通期	19,149	2.8	732	72.1	771	43.5	437	33.5	47.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) JadeComiX株式会社、除外 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	10,326,880 株	2023年3月期	10,326,880 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	234,917 株	2023年3月期	1,134,917 株
------------	-----------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	9,656,798 株	2023年3月期1Q	9,143,986 株
------------	-------------	------------	-------------

(注)「期末自己株式数」には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式(2024年3月期1Q 150,000株、2023年3月期 150,000株)が含まれています。また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、「期中平均株式数」の計算において控除する自己株式数(2024年3月期1Q 150,000株、2023年3月期1Q 190,000株)に含めています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものです。

また、当社グループの事業は電子書籍事業のみであり、重要な事業拠点も当社のみとなっているため報告セグメントはありません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復がみられます。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクが存在しており、ウクライナ情勢の長期化や円安の進行等による物価上昇（インフレ）の影響も受けています。

電子書籍の市場環境は、市場参入企業が多く、厳しい競争が続いており、コンテンツ需要の増加により、出版社等のコンテンツホルダーからの仕入コストが上昇し、集客を強化するための、広告宣伝や販促コストも拡大傾向となっています。

また、個人情報保護法の改正に伴うターゲティング広告の規制強化によって広告効率が低下し、ユーザーの消費行動への下押し圧力が依然として高まっていることによって、販促効果も弱まり、市場規模の成長が減速しています。

このような環境の中で、当社グループは、顧客第一主義の基本理念に基づき、サービス向上施策及び他社との差別化を図るためのブランド戦略施策を実施しました。

サービス向上施策は、レンタル販売方式の拡充を進めています。

ブランド戦略施策は、中長期的な事業拡大を目的とした広告宣伝を、先行投資として積極的に行っています。

また、ユーザーへの還元を目的とした販促促進施策も積極的に行っています。

さらに、将来、市場が拡大すると予測される英語圏や中国語圏を中心とした海外事業への投資強化及び、今後市場に普及していく5G端末向けの次世代コンテンツの開発並びにオリジナルコンテンツの増産にも取り組んでいます。

2023年5月には、セガサミーホールディングス株式会社と、協力してWebtoonコンテンツ及びサービスの開発とオリジナルコンテンツの制作を行うため、合弁会社「JadeComiX株式会社」（当社の連結子会社）を設立しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は4,357百万円（前年同四半期比10.2%減）、営業損失は99百万円（前年同四半期は営業利益56百万円）、経常利益は91百万円（前年同四半期比60.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25百万円（前年同四半期比79.9%減）となりました。

以下、当第1四半期連結累計期間における主な活動状況を報告します。

(集客施策)

割引やポイント還元などが適用されるクーポンの配布、及び人気作品がお得に読めるRenta!限定レンタルキャンペーンを実施した結果、「Renta!」の会員数は850万人を突破しました。

また、草薨剛さんと神木隆之介さん共演のTVCMの放送をゴールデンウィーク中に実施すると同時に、特別企画として、レンタル&無料試し読み特集「Renta!のゲキ推し!」を実施しました。

(サイト改良施策)

ユーザビリティの向上を目指したサイト改良を継続的に実施しています。

(オリジナルコンテンツ施策)

国際的に拡大が見込まれるフルカラー縦スクロールコミック市場において、オリジナル作品の創造を推進することと、グローバルダイレクトでコンテンツを展開可能な縦スクロールコミックを通じて、新たなIP創出や既存IPの活性化を実現していくことを目指すため、セガサミーホールディングス株式会社と共同で、フルカラー縦スクロールコミックレーベル「ZETooN」を立ち上げました。

また、「Rentaコミックス」のオリジナルマンガレーベル「COMICスピア」よりリリースする作品について、「ムーンライトノベルズ」と共同で、「オトナ女子コミカライズ原作大賞」コンテストを実施しています。

(次世代コンテンツ施策)

5G端末向けの縦スクロール型のコミック「タテコミ」の拡充及びマンガにモーションと音声が付加し、スマートフォンでの視聴に最適のタテ型アニメーション形式の動画コンテンツ「アニコミ」の制作体制の強化を進めています。

また、自社オリジナルモーションコミック「『アニコミ』女体化した僕を騎士様達がねらっています」の2期TV放送も開始しました。

(海外展開施策)

海外向けの直営販売サイトの「英語版Renta!」、「中国語繁体字版Renta!」の売上拡大を目指して、集客、サイト改良、コンテンツの拡充を進めています。

また、海外取次会社AAG（アルド・エージェンシー・グローバル株式会社）を通して、英語、中国語及び韓国語のコンテンツ取次販売を行っています。直営以外の海外販売サイトにも展開し、販路拡大が進んでいます。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は14,422百万円（前連結会計年度末比7.7%増）となりました。

流動資産は13,448百万円（前連結会計年度末比8.7%増）となりました。主な内訳は、現金及び預金が11,162百万円、売掛金が1,720百万円です。

固定資産は974百万円（前連結会計年度末比4.4%減）となりました。主な内訳は、投資その他の資産が937百万円です。なお、重要な設備の新設および除却はありません。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は4,106百万円（前連結会計年度末比3.6%増）となりました。

流動負債は4,105百万円（前連結会計年度末比3.6%増）となりました。主な内訳は、買掛金が1,523百万円、前受金が1,536百万円です。

固定負債は1百万円（前連結会計年度末比20.0%減）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は10,316百万円（前連結会計年度末比9.4%増）となりました。主な内訳は、資本金が414百万円、資本剰余金が487百万円、利益剰余金が9,670百万円です。

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は70.6%（前連結会計年度末69.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表した第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,231	11,162
売掛金	1,729	1,720
コンテンツ資産	38	41
仕掛コンテンツ資産	1	1
その他	379	524
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	12,376	13,448
固定資産		
有形固定資産	37	37
無形固定資産		
その他	0	0
無形固定資産合計	0	0
投資その他の資産	981	937
固定資産合計	1,019	974
資産合計	13,395	14,422
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,518	1,523
未払金	706	764
未払法人税等	0	30
前受金	1,476	1,536
賞与引当金	113	35
株式報酬引当金	77	103
その他	68	110
流動負債合計	3,962	4,105
固定負債		
その他	1	1
固定負債合計	1	1
負債合計	3,964	4,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	414	414
資本剰余金	820	487
利益剰余金	9,738	9,670
自己株式	△1,681	△499
株主資本合計	9,292	10,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	3
為替換算調整勘定	62	108
その他の包括利益累計額合計	66	112
新株予約権	33	35
非支配株主持分	39	95
純資産合計	9,431	10,316
負債純資産合計	13,395	14,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,852	4,357
売上原価	2,535	2,291
売上総利益	2,317	2,066
販売費及び一般管理費	2,261	2,165
営業利益又は営業損失(△)	56	△99
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	176	182
退会者未使用課金収益	0	0
貸倒引当金戻入額	0	1
その他	0	5
営業外収益合計	178	190
経常利益	234	91
税金等調整前四半期純利益	234	91
法人税、住民税及び事業税	98	26
法人税等調整額	7	44
法人税等合計	106	70
四半期純利益	128	20
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益	126	25

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	128	20
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	46	46
その他の包括利益合計	46	46
四半期包括利益	174	67
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173	71
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、Webtoonコンテンツ及びサービスの開発とオリジナルコンテンツの制作を目的として、JadeComiX株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めています。なお、JadeComiX株式会社は、当社の特定子会社に該当しています。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2023年8月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議しました。

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| (1) 自己株式の取得を行う理由 | 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため |
| (2) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (3) 取得し得る株式の総数 | 500,000株 (上限) |
| (4) 株式の取得価額の総額 | 700百万円 (上限) |
| (5) 取得期間 | 自 2023年8月14日 至 2024年2月29日 |
| (6) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |